

「永続地帯 2013 年版報告書」(確報版)の公表について

2013 年 12 月 24 日

千葉大学倉阪研究室 + 認定 NPO 法人環境エネルギー政策研究所

千葉大学倉阪研究室と認定 NPO 法人環境エネルギー政策研究所は、日本国内の市区町村別の再生可能エネルギーの供給実態などを把握する「永続地帯」研究を進めています。

今般「永続地帯」研究の最新結果(2012 年 3 月現在)を「永続地帯 2013 年版報告書」としてとりまとめました。確報版では、10 月 19 日に公表した速報版の内容を精査しました。その結果、域内の地域的エネルギー需要(民生・農林水産業用エネルギー需要)を上回る量の再生可能エネルギーを生み出している市区町村(「100%エネルギー永続地帯」)は、2012 年 3 月段階で 50 市町村あることがわかりました。

また、2009 年 11 月に太陽光発電にかかる余剰電力の固定価格買取制度を導入したことにより、2011 年度に太陽光発電が約 40%増加した一方、再生可能エネルギー供給量全体の増加率は 5.7%にとどまっていることがわかりました。また、再生可能エネルギー熱が、再生可能エネルギーの供給量の約 2 割を占めていることもわかりました。

昨年に引き続き、全市町村について食料自給率を試算しました。その結果、2011 年度に食料自給率が 100%を超えた市町村が 573 市町村で、2010 年度に比べ 17 市町村の減少となりました。100%を割り込んだ自治体の 7 割強が被災自治体となっています。

国内の 100%エネルギー永続地帯である市町村の中で 24 の市町村が、食糧自給率でも 100%を超えていることがわかりました。これらの市町村は、住み続けるために必要なエネルギーと食糧を地域で生み出すことができる市町村であり、「永続地帯」市町村といえます。

☆ 速報版(2013 年 10 月 19 日公表)と確報版(2013 年 12 月 24 日公表)との違い

食料自給率の試算を加えたほか、以下の項目について修正しました。

- ① 電力会社から追加情報を得て、太陽光発電に関する数値を見直しました。
- ② 太陽熱利用に関して、平成 23 年度の導入設備について熱利用に対する補助事業(再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策事業)の集計を行いました。
- ③ 地熱利用に関して、(株)ジオパワーシステムによる住宅用地中熱システムの導入実績データを集計しました。
- ④ バイオマス熱利用に関して、(株)森のエネルギー研究所「木質バイオマス人材育成事業」で調査されたチップボイラー、ペレットボイラーおよび薪ボイラーの導入実績データを使い、設備利用率を 50%と仮定して集計をしました。

☆ 永続地帯市町村一覧 (住み続けるために必要なエネルギーと食糧を地域で生み出すことができる市町村)

北海道 磯谷郡蘭越町、北海道 虻田郡二セコ町、北海道 苫前郡苫前町、北海道 天塩郡幌延町、北海道 有珠郡壮瞥町、青森県 西津軽郡深浦町、青森県 上北郡六ヶ所村、青森県 下北郡東通村、岩手県 岩手郡雫石町、岩手県 岩手郡葛巻町、宮城県 刈田郡七ヶ宿町、秋田県 鹿角市、福島県 南会津郡下郷町、福島県 河沼郡柳津町、富山県 下新川郡朝日町、長野県 南佐久郡小海町、長野県 上水内郡信濃町、長野県 下水内郡栄村、熊本県 阿蘇郡小国町、熊本県 上益城郡山都町、熊本県 球磨郡水上村、熊本県 球磨郡相良村、大分県 玖珠郡九重町、鹿児島県 肝属郡南大隅町

※ なお、本報告書には、以下の個別調査結果を含んでいます。第 7 章をご覧ください。

日本国内の固定価格買取制度の現状と課題 松原弘直(認定 NPO 法人環境エネルギー政策研究所)

国内外の再生可能エネルギーの動向と統計データ 松原弘直(認定 NPO 法人環境エネルギー政策研究所)

FIT 導入と地域主体の再生可能エネルギー発電事業 馬上丈司(千葉エコ・エネルギー株式会社代表取締役)

地方公共団体における再生可能エネルギー政策調査 倉阪秀史(千葉大学大学院人文社会科学研究所)

3 万 kW 未満の水力発電まで試算対象とした場合のランキング 永続地帯研究会

食料自給率計算の検証 泉浩二(環境カウンセラー)

※ 市町村別のエネルギー自給率、食料自給率の分析、都道府県別の分析などは、<http://sustainable-zone.org>に掲載しておりますので、ご参照いただければ幸いです。「永続地帯」でご検索いただければヒットします。

本件連絡先 contact@sustainable-zone.org

千葉大学人文社会科学研究所教授 倉阪秀史 kurasaka@hh.ij4u.or.jp

認定 NPO 法人環境エネルギー政策研究所 松原弘直 matsubara_hironao@isep.or.jp